

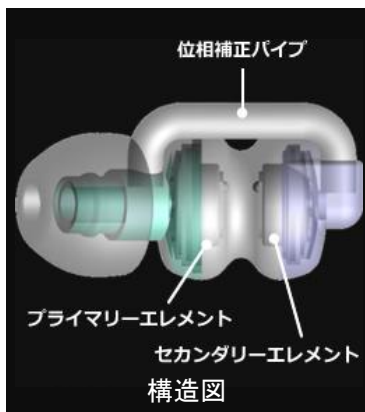
音茶楽 Sound Customize 技術開発情報

カナル型ヘッドホンの音質を飛躍的に向上するツイン・イコライズド・エレメント方式を開発

<http://ocharaku.jp/sound/technology-4/>

音茶楽 Sound Customizeは、カナル型ヘッドホンの音質改善技術、トルネード・イコライザー技術（特許第4681698号）<http://ocharaku.jp/sound/technology-1/> の深化形、ツイン・イコライズド・エレメント方式（特許申請中）を新たに開発致しましたので発表致します

カナル型ヘッドホンを装着する事による外耳道共振の発生の問題、振動板の振動の反作用による不要な機械振動による付帯音の発生の問題、エレメント（ドライバーユニット）が小さい為に起こる低音の不足の問題をツイン・イコライズド・エレメント方式で全て解決致しました



有害な共振、振動の徹底排除と低音再生能力の向上

1. 外耳道閉管共振の排除

プライマリーエレメントとセカンダリーエレメントを位相補正パイプで連結、2つのエレメントの経路差を外耳道の長さに合わせて有害な共振を抑制耳に優しく、しかも付帯音の無い澄み切った音質を実現

2. エレメントの機械振動を排除

プライマリーエレメントとセカンダリーエレメントの背面を対向させて配置する事により、振動系が動くことによって生じる反作用による機械振動を抑制。メカニカルなアースを実現し今までに無い重厚な低音からクリアで繊細な高音までを無理なく再生

3. 大口径エレメントと等価な振動版面積を実現

Φ12mmエレメントを2個使用する事により、カナル型ヘッドホン史上最大級Φ16.5mmエレメント相当の振動版面積を確保
重低音域を余裕でドライブします



ツイン・イコライズド・エレメント方式ロゴ

現在商品化に向け、提携企業様を募集中です

試作品の公開及びデモ 10月29日 フジヤエービック主催 秋のヘッドホン祭2011 音茶楽ブースにて

URL http://www.fujiya-avic.jp/user_data/1110_headphone_fes.php

デモ機はΦ10mmエレメント×2となります 試作機は11月より弊社ショールームでもご試聴頂けます

商号 音茶楽株式会社

代表者 代表取締役 山岸 亮(やまぎし まこと)

山岸 亮Works; <http://ocharaku.jp/sound/profile/>

本社所在地 東京都世田谷区経堂2-17-2

設立年月日 2010年6月

主な事業内容 ヘッドホンの音響技術開発及び音質カスタマイズサービス

資本金 900万円

URL 音茶楽Sound Customize <http://ocharaku.jp/sound/>

本件に対するお問い合わせ先

音茶楽株式会社

担当 山岸

TEL 03-3428-5557 E-mail ocharaku@jcom.home.ne.jp